

# 立命館経済學

第 35 卷 第 1 号

1986年4月

---

## 内 容

### 論 説

- 戦後日本の統一戦線運動……………塩 田 庄兵衛 1  
京都市産業経済の趨勢と問題点(上)……………若 林 洋 夫 44  
——「都市衰退」傾向諸相の分析——

### 資 料

- 日本資本主義確立期の資本家名簿(9)……………後 藤 靖 91

### 紹 介

- Richard F. Kahn『Keynes「一般理論」への  
道程』(1)……………磯 部 智 也 126

### 海外留学記

- パリの変貌——二十年ののち——……………奥 村 功 166

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第34巻・第5号

論 説

戦前期日本におけるマルクス主義

経済地理学（上）……………杉野 圀 明

日本の経済発展過程の理論化をめぐる

方法的諸問題……………小 野 進

京都市における財政危機の構造……………若 林 洋 夫

研 究

DGB 81年基本綱領と西ドイツ労働組合運動（上）……………布 川 日佐史

書 評

若林洋夫著『イギリス石炭鉱業の史的分析』……………富 沢 賢 治

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第34巻・第6号

論 説

日本資本主義形成期の華族の財産所有状況……………後 藤 靖

戦前期日本におけるマルクス主義経済地理学（下）……………杉 野 圀 明

現代の「技術革新」とその歴史的位罫……………坂 本 和 一

研 究

世界市場における価値法則と国際価値論(1)……………杉 本 良 雄

—木下悦二教授の所説の検討—

DGB 81年基本綱領と西ドイツ労働組合運動（下）……………布 川 日佐史

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会